

よろしくお願ひします

4月から着任した
新任者紹介



● 城東地区	● 世帯	● 人口
1905	1758	1867
男	1758	1867
女	3625	+19
合計	比	現
前月	比	R
2.5.1		



校長 三尾 浩幸

この4月に、七十有余年の歴史と伝統のある旭町中学校に着任いたしました。地域の皆様、大変お世話になります。

「剛(たくましく)愛(やさしく)聡(かしこく)」の学校目標のもと、私は「生徒を真ん中においた学校づくり」を目指したいと考えております。そのために、教職員一同、「聴く・認める」ことを大事にして教育活動に取り組んで参ります。

中学生の時期に、大切に考えたいことはたくさんあります。その中でも「人とかかわり」は、最も大切であると私は思います。人とかかわるといふことは、多様な価値観に触れながら、人の立場になること、相手の気持ちを推し量ること、

そして、自分という存在は、みんなから喜ばれたり、励まされたり、かわいがられたりして、みんなのために役立たなくてはならぬ存在であると、経験を通して感じ取るところです。

保護者・地域の皆様のお力添えをいただきながら、生徒が人とかかわり、未来を生き抜く力を身につけられるよう支援して参りたいと思っております。

皆様と力を合わせて、旭町中学校の新たな伝統を創りあげていきたいと思っております。どうぞ、よろしくお願ひいたします。

■松本市立旭町小学校
校長 大久保和彦



校長 大久保和彦

この4月に松本市立旭町小学校に校長として着任いたしました。伝統と文化、そして

地域の皆様の活力にあふれるこの地に着任できましたよるこびを新たにしております。

本年度は新型コロナウイルス感染症の猛威により、かつてない困難状況の中での学校のスタートとなりましたが、子どもたちの安全・安心に心を砕き見守ってくださる地域の皆様のおかげで、深く感激しております。

鏡味洋子前校長より旭町小学校の子どもたちは、地域の皆様の温かく豊かなご支援を受け、思いやりにあふれ、よく学ぶ子どもたちに成長しているとうかがっております。

これをしっかりと引き継ぎ、「やさしく」「かしこく」「たくましく」の学校教育目標のもと、子どもたちが地域の「ひと・もの・こと」に深く関わり、学ぶ楽しさを実感できる「地域とともにある学校づくり」の一層の充実に励みます。厳しい状況の中であればこそ、本質を見つめ、子どもたちの確かな「生きる力」に結ぶことを目指し、教職員一同心を一つにして、生徒たちの教育に邁進していく所存です。よろしくご協力とご支援をいただきますようお願い申し上げます。

※令和2年度、清水小・中学校の校長先生のご異動はありません。

■中央北包括支援センター



北村 俊郎

4月1日付で、松本市中央北包括支援センターに着任しました。城東地区担当となりました。

さて、恥ずかしながら、私は城東地区というのが、どこからどこまでなのかをきちんと把握できておりません。ただし史跡めぐりが大好きで、幸いなことに城東地区史跡マップというものを発見いたしました。このマップを片手にぜひとも城東地区を歩いて、肌で地域を感じてみたいと思っております。実はかつては木曾義仲の会に参りまして、史跡マップを作成して、元町開運弁財天を訪ねた記憶があります。

城東公民館のあるふくふくらいず周辺は、社会福祉発祥の地と言われているそうですね。その土地にふさわしい福祉と思いやりのある地域に貢献できるような精進してまいります。地区の皆様は早く顔を覚えていただけるよう、できる限りの機会には顔を出していきたいと思っております。

城東地区の皆様は、今年度もよろしくお願ひ致します。

■城東地区福祉ひろば 専任コーディネーター

熊本由紀子

城東地区の皆さんが、今まで以上に、いつでも気軽に立ち寄る事ができる、明るくゆるびでいられるように、コーディネーター二人で協力していきたいと思っております。よろしくお願ひ致します。



■城東地区福祉ひろば 副コーディネーター

上垣多津子

城東地区の皆様は温かくご指導いただきながら、6年目を迎えます。福祉ひろばの職員として、支えあいの場づくりに参画させていただき、感謝しております。この状況下を乗り越えて、楽しく、笑い声の絶えない福祉ひろば、相談窓口として、安心してご来館いただける福祉ひろばを、皆様とともに築いていきたいと思っております。今年度もよろしくお願ひ致します。

